

発行所
長野県保険医協会
〒380-0928 長野市若里 1-5-26
電話 026-226-0086
FAX 026-226-8698
E-mail office@nagano-hok.com
年間購読料 3,600 円
会員の購読料は会費に含まれています



2025 年（令和 7 年）5 月 5 日
No.531 （毎月 1 回 5 日発行）
（1990 年 6 月 22 日第三種郵便物認可）
主な記事
定期総会活動方針等…2、3 面／物価高騰対
策支援金、ベースアップ評価料届出後の対応
…4 面／歯のなんでも電話相談、歯科用貴金
属価格改定…5 面、保険かわら版等…6 面

第 46 回定期総会 全議案を可決

県保険医協会は 3 月 30 日に第 46 回定期総会を松本アルピコプラザホテルにて開催した。Web 参加も可能とし、第 1 部の総会議事には 10 名、記念講演には 272 名が参加した。

総会では米田理事を議長に選出し、医科 7 名、歯科 2 名の物故会員に黙祷を捧げた後、議事に入った。第 1 号議案 2024 年度活動報告、第 2 号議案 2025 年度活動方針（2 面参照）、第 3 号議案 2023 年度決算報告並びに会計監査報告、第 4 号議案 2024 年度補正予算、第 5 号議案 2025 年度予算、第 6 号議案の決議は下記 8 項目が各理事より提案され、それぞれ原案通り可決された。決議は後日、内閣総理大臣、関係大臣、地元



総会議案の採択

選出国會議員等に送付した。

午後の記念講演には社会学者の上野千鶴子氏を講師に迎え、介護保険の危機をテーマに一般公開にて講演を行った。上野氏は、これまで家族が無償で行うものとされ続けてきた介護の脱家族化・社会化の流れを牽引した介護保険を高く評価した上で、介護保険は創設から 25 年目にして最大の危機を迎えていると話した。保険創設により急速に拡大した介護業界は、度重なる制度改悪により倒産等が相次ぎ、訪問介護事業所が 0 件または 1 件のみの自治体は全国にすでに 400 近くある。そしてこれまでの政府提案から予測可能な今後の改悪案は、対象者を要介護 3 以上の重度者に限定、利用者負担割合の増加、ケアプランの有料化などによる制度の空洞化・介護の再家族化である。上野氏は「あるのに使えない制度へ改悪するのは国家的詐欺です」と語気を強め、自身の介護保険改善に関する活動等を紹介し、これ以上の改悪を認めないという意味を国に示し改悪案を押し戻すため、知識を付けていきましょうと聴講者らに呼び掛けた。

決議

- 一、健康保険証の新規発行停止を撤回し、従来の健康保険証を使い続けられるようにすること。
- 一、オンライン資格確認整備の義務化、オンライン請求の実質義務化方針について撤回すること。
- 一、防衛費の大幅な増額は中止し、社会保障財源は応能負担の原則に基づき保険料や税の累進性を強化して確保すること。
- 一、医療・介護の負担増、利用者負担増計画は中止し、高額療養費制度の改悪は白紙撤回すること。
- 一、基本診療料及び処置等の技術料を十分に評価し、すべての医療機関が経営を持続できるよう、医療費の総枠を拡大し診療報酬を大幅に引き上げることとともに、患者の窓口負担割合を軽減すること。
- 一、保険でより良い歯科医療実現のため、保険適用範囲を拡大し、低すぎる補綴関連点数を正當に評価すること。
- 一、能登半島地震・水害について、迅速な復興支援と被災者の生活再建を行うこと。
- 一、消費税は当面、税率 5% に引き下げ、将来的には廃止すること。インボイス制度を中止し、医療にはゼロ税率を適用すること。



記念講演には会場 139 名、Web133 名が参加

◆ 署名提出のお願い ◆

現在、長野県保険医協会では下記の署名に取り組んでいます。集まった署名は随時国会へ提出することとし、直近では 5 月末を予定しています。お手元にある場合は当会へお送りくださいますようお願いします。

【請願項目】
・窓口負担割合を下げてください
・保険適用の歯科医療の範囲を拡げて
ください
・歯科医療への国の予算を大幅に増や
してください



保険でより良い歯科医療
を求める請願署名

【請願項目】
・従来の健康保険証を使い続けられる
ようにしてください



保険証を使い続けたい！
請願署名

長野、新潟、福井、石川、富山県の
保険医協会・医会で構成する保団連
北信越ブロックは 3 月 27 日、歯科医
療に関して厚労省懇談を
行った。米山隆一衆議院
議員（立憲）の仲介によ
り実現し、Web 併用により北信越ブ
ロックからは計 22 名、長野協会から
は宮沢会長、市川副会長が議員会館で

【厚労省懇談 「歯科」を実施

の現地参加、池上副会長が Web 参加
した。厚労省からは保険局医療課長補
佐の伊東氏ほか 2 名が懇談に応じた。
懇談内容は事前に送付し回答を
得ていた主要 4 項目①院内感染防
止対策、②口腔管理体制強化加算、
③基本診療料、④医薬品・医療材料の
安定供給について掘り下げて意見交換
を行った。詳細は次号にて掲載する。

知ってトク
する！

2025 年
最新版

医療・介護・税金の 負担軽減策 パンフレット

負担増の嵐の中で「負担が軽減される制度」が埋もれて
しまっています。このパンフレットは患者さんや県民の医
療・介護・税金の負担を少しでも軽減できるよう、今ある
制度を 100% 活用するために編集された一冊です。

会員医療機関は 1 医療機関ごと 50 冊まで無料、長野県
保険医協会に未入会の場合は一般の方を含めて先着 500 名
まで 1 冊無料でご注文いただけます。（全 28 頁、送料不要）
患者さんへの配布やスタッフの知識向上にお役立て下さい。

注文方法

会員は本紙同封の申込書にて。
未入会の場合は二次元コードにて。
☎ 026-226-0086 でも受け付けます。



掲載内容

障害者控除、ひとり親・寡婦控除、医
療費控除、高額療養費制度、高額医療・
介護の合算制度、難病等、国保の保険
料等減免、介護保険、生活保護ほか



0) 長野県内に起こる、あま
り聞きたくないニュース
が続いている。テレビの
ニュースなど不謹慎なが
らどこか他人事のように
見ていたのに、これだけ
身近に起こるとさすがに
そうはいかなくなる。ついこの間、
山火事が起こったかと思えば、今
度は地震である。被災された方々
には心からお見舞い申し上げま
す。◆しかし山火事は日本では自
然発火は起きづらく人為的なもの
だ。よく行われる野焼きは素人だ
けで行わずに専門家監視の下で行
うべきではないのだろうか。各地
で起こり過ぎである。一度身に付
けた習慣は中々変えられるもので
はないのだろう、危機感が薄いよ
うに思う。人それぞれ感じ方、考
え方が違い、危険を目にした時、
より慎重になるのかそれとも大丈
夫だと思ふのか。◆最近のニュー
スといえば、偏向報道ばかりだ。
情報は正確に事実内容だけを伝え
て欲しい。間違った情報や意見が
混同した情報はいらないのであ
る。その情報で判断するのはこち
らなのだから。◆車両検査に於い
てボールを落下させ凹んだら強度
不足と捉えるのか、それとも凹む
事は柔軟性があり衝撃吸収が良い
と考えるのか。今の車は事故を起
こした時にどれだけ人体に影響を
与えないようにできるか考えられ
ている。車が大きくつぶれること
で身体に衝撃を伝えないようにし
ているのだ。過去の考えでは車は
強く、壊れない方が良いと思われ
ていたのだろうか。◆自分が正し
いと思っている、それは本当に
正解なのか、時には正反対になる
こともある。柔軟な思考力をもっ
て対応が出来たらと思う。（K・